

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 第1回集計報告 (概要)

1. 報告の現況 (対象：平成21年4月～6月に発生した事例)

(1) 事業参加薬局数：906 薬局

(2) 総報告件数：175 件 (報告があった薬局数：54 薬局)

2. 事例の概要 (報告書 p17)

事例の概要	件数
調 剤	166
疑 義 照 会	8
特定保険医療材料	1
医 薬 品 の 販 売	0
合 計	175

(1) 調剤に関する項目(報告書 p18)

発生場面	事例の内容	件数	発生場面	事例の内容	件数
調 剤	調 剤 忘 れ	9	管 理	充 填 間 違 い	1
	処方せん鑑査間違い	6		異 物 混 入	0
	秤 量 間 違 い	7		期 限 切 れ	0
	数 量 間 違 い	46		そ の 他 (管 理)	1
	分 包 間 違 い	10	交 付	患 者 間 違 い	3
	規格・剤形間違い	37		説 明 間 違 い	3
	薬 剤 取 違 え	17		交 付 忘 れ	3
	説明文書の取違え	2		そ の 他 (交 付)	1
	分包紙の情報間違い	1	合 計		166
	薬袋の記載間違い	8			
	そ の 他 (調 剤)	11			

(2) 疑義照会 (報告書 p19)

仮に変更前の処方の通りに服用した場合の影響	件数
患者に健康被害があったと推測される	4
患者に健康被害が生じなかったが、医師の意図した薬効が得られなかったと推測される	4
合 計	8

(3) 特定医療保険材料に関する項目 (報告書 p20)

「材料の取違い 1 件」が見受けられました。

3. 共有すべき事例 (報告書 p31～33)

平成21年4月1日から同年6月30日までに報告されたヒヤリ・ハット事例の中から、特に、広く医療安全対策に有用な情報として共有することが必要であると思われる事例を選び掲載されています。今回の「共有すべき事項」は次の通りです。